



情報の共有を通して、様々な活動の充実や発掘を目指しています。
みなさんからの積極的な情報提供が、元気なまちを創るもとになるのでぜひ
みなさんの思いと一緒に情報をお寄せください！

「防災キャンプ」を開催 ～津本自主防災組織～

去る、7月20日～21日にかけて南海トラフ巨大地震に備え『防災キャンプ』を開催し、60名方が参加しました。三重県防災対策部 宮田さんにお越しいただき、いざという時に備えた、「ペットボトルランタン作り」、「担架の作り方」、「ブルーシートで寝袋」など教わりました。夕食は、炊き込みご飯と天ぷら。子ども達はおにぎりの奪い合い……。夜はテントを使用し夜間のテント泊体験を行いました。

今回の宿泊に使用したテントは4月のかわらばん「きぼらんせ」裏面に掲載した、三重ボランティア基金の～ボランティア団体基盤強化助成～に申請し6張分助成していただきました。(毎年、6月と1月に申請することができます。)



大規模改修のお知らせ

今年度は、紀宝町福祉センター及び神内福祉センターとも、大規模改修が予定されています。工事の日程等が決まりましたので、お知らせします。

【紀宝町福祉センター】

令和元年9月1日～令和2年3月末まで

【神内福祉センター】

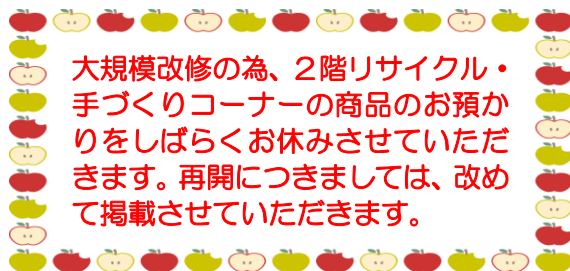
令和元年7月24日～令和2年3月末まで

改修は、外壁も含めた大規模な工事となっております。それぞれ事業をしながらの工事となります。期間中は、騒音など、大変ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解、ご協力の程、よろしくお願い致します。



令和元年度「きぼらんせ」交流会 11月10日、開催決定!

毎年ボランティアの皆さんの交流を目的として開催している「ボランティア交流会」ですが、今年度は、登録団体・個人ボランティアの皆さんと一緒に井田海岸の清掃活動に出掛けます。お弁当を一緒に頂き、お楽しみレクリエーション等も予定しています。詳しくは後日お手紙でお知らせします。



大規模改修の為、2階リサイクル・手づくりコーナーの商品のお預かりをしばらくお休みさせていただきます。再開につきましては、改めて掲載させていただきます。

紀宝町ボランティア・市民活動センター

〒519-5701 紀宝町鶴殿 1074-1 紀宝町福祉センター

電話 (32) 0957 FAX (32) 0958

Eメール volunteer@kiho-shakyo.or.jp

掲載内容について

申し込み・おたずねは
左記へお問合せください





おもにボランティアグループや市民活動団体、NPO/NGO を応援する目的で行われる助成金の情報です。助成内容や応募条件、申請書の入手方法などは助成先によってことなりますので、助成先又は社協へ お問い合わせください。

☆元気シニア団体応援に対する助成活動☆

対象団体

高齢者を対象にした健康管理、増進、自立支援、生きがいづくり等の活動を行っている民間非営利の団体、ボランティアグループ等で、所定の要件をみている団体。

対象活動

構成員だけでなく、地域の高齢者を対象とした健康管理・増進・自立支援・生きがいづくり等の活動（従来からの継続活動、新規活動でも構いません）

申込締切

令和元年8月16日（金）必着

助成金額

1団体あたり上限 12万円
（助成総額最大 500万円）



活動期間

令和2年4月～令和3年3月

問合せ先

〒100-0005
千代田区丸の内 3-4-1 新国際ビル
3階
生命保険協会「元気シニア応援活動」
事務局 ☎03-3286-2643
FAX03-3286-2730

<https://www.seiho.or.jp/> 



☆令和元年度「みえの防災大賞」に応募しませんか?☆

対象団体

県内各地で自主的な防災活動に取り組んでいる団体を表彰し、これらの活動を県民の皆さんに広く知っていただくことにより、災害に強い三重づくりを進めることを目的として、平成18年度から「みえの防災大賞」を実施しています。

申込締切

令和元年9月4日（水）必着

応募・推薦の方法

- ・みえの防災大賞応募（推薦）様式1部
県ホームページ掲載。県、市町防災担当課等でも配布。
- ・活動を示す資料（様式任意）1部
資料枚数 A4 両面10枚
*防災マップ、台帳等の成果品については枚数制限の対象外。写真添付

表彰

みえの防災大賞（1団体）
みえの防災奨励賞（5団体以内）

問合せ先

〒514-8570
三重県津市光明町13番地
三重県防災対策部 防災企画・地域支援課 地域支援班
TEL:059-224-2185
FAX:059-224-2199



<https://www.pref.mie.lg.jp/> 



運営委員のつばき

平和な国に生まれて幸せだと思っています。しかし、先日、京都アニメ製作会社の放火によって前途ある若者が多数死亡、重症を負う痛ましい事件が起こりました。平和だと思っていた日本で今、毎日のように殺人事件、事故のニュースがテレビ・新聞で報道されています。胸膨らませて入社したであろう若者たちのことを思うと胸が締めつけられる思いにかられます。

今ここに生かされている自分を必要とし、喜んでくれるならもう少し続けようボランティア、自分の為に・・・感謝！感謝！！（8月編集委員）